

科目名	地域福祉	担当講師	大矢 和則
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開講学年	1・2 学年 前期
評価基準	定期試験 100%で評価を行う		
目標	介護の現場において地域福祉の視点を取り入れた支援が実践できるよう、必要な知識及び態度を身につける。		
回	講義内容	方法	
1	地域福祉という考え方	講義形式	
2	社会福祉基礎構造改革と地域福祉、ノーマライゼーション	講義形式	
3	ボランティア、エンパワメントとストレングス視点、アドボカシー	講義形式	
4	地域福祉計画、イギリス及びアメリカにおける地域福祉の展開	講義形式	
5	日本の地域福祉の展開、社会福祉改革と地域福祉	講義形式	
6	地域福祉に関する諸制度、地域福祉を支える財源	講義形式	
7	情報提供と相談体制、権利擁護	講義形式	
8	地域福祉の方法、コミュニティソーシャルワーク	講義形式	
9	ケアマネジメント	講義形式	
10	ソーシャル・サポート・ネットワーク、間接援助技術	講義形式	
11	福祉教育	講義形式	
12	地域福祉に関連する機関・組織（社会福祉協議会、行政機関）	講義形式	
13	民生委員他行政委嘱型の相談員	講義形式	
14	福祉ニーズの把握方法	講義形式	
15	テスト、テストのまとめ	テスト・講義	
テキスト・参考書	『よくわかる地域福祉 第5版』 上野谷加代子・松端克文・山縣文治 編 株式会社ミネルヴァ書房 2012年10月20日発行		